鹿児島市医師会臨床検査センター

新型コロナウイルスの影響による航空便の減便とその対応について

日頃より当検査センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、このたび外注項目の検体輸送について利用しております航空会社から新型コロナウイルスの影響で航空便の大幅減便を実施する旨の通知を受けました。そのため通常利用している航空便において、検体輸送ができなくなっております。代替の航空便も貨物の受託を停止している状況であり、航空便の輸送自体が困難な状況となりました。

つきましては、外注先(SRL八王子ラボ)までの検体輸送対応について当面下記の通り代替策で実施いたします。この代替策においては、外注先への検体到着が遅着となり、報告所要日数が遅延する影響がございます。また検査項目及び検体材料によっては参考値扱いの報告になる可能性がございます。

上記の状況につきましてご理解を頂きますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

記

「航空便減便による輸送の代替策等について」

- ① 陸送チャーター便にて翌日15時までにSRL八王子ラボ着輸送(航空便が改善するまで)を実施いたします。
- ② 検体遅着による報告日数及び検査影響につきまして

所要日数:全ての検査項目において通常より報告所要日数が遅延する可能性がございます。

データ影響:一部の項目につきましては参考値となる場合がございます。

※航空会社からの、欠航や貨物の搭載不可などの状況は刻一刻変化することもあり、ご理解を賜りますよう お願い申し上げます。

以上